参照図面を利用して、ペン幅変更する方法(属性置換)

- 1. [ファイル]-[開く]より既存図面を読み込みます。
- 2. [ツール]-[属性置換]を起動します。

属性置換
置換処理設定 線種置換定義 線幅置換定義 色置換定義
_ 置換定義ファイル
定義ファイル名(D): 定義ファイルの参照(R)
定義ファイル内容型:
© 線種(1)
○ 線幅②
C 色②
▼ 定義参照77/1/名(丘):
定義ファイルの内容を各ページに反映(1) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。
各ページの定義内容をファイル(ニ(保存(S) 線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。
■「「「「「「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」
参照ファイル名(E): 参照ファイルの指定(⊻)
■ 線種(2) ■ 線幅(2) ■ 色(2) 参照図面内の属性のうち、カレント図面に存在しない属性をカレント図面へ追加します。
OK キャンセル ヘルプ

- 3. 参照ファイルの指定をお客様で使用しています、図面テンプレートを選択します。(例:A3 ネットワーク構成図.CST)
- 4. 定義ファイルの参照で線幅変更定義ファイルを選択します。(例:線幅変更.CAC)

定義ファイル名(型):	
定義/ア1ル内谷型:	元の線種 -> 置換線種
◎線種①	
○線幅(2)	
0 2 2 2 2 2 2 2 3 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3	
	☑ 定義参照ファイル名(E): C#Documents and Settings¥furui¥Local Settings¥Application Data¥ANDOR¥CADSUPER¥
C	
定義ファイルの内	容を各ページに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。
定義ファイルの内	容を各ペーシンに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ペーシンに反映します。
定義ファイルの内	容を各ページに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。 内容をファイルに保存(S) 線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。
定義ファイルの内 各ページの定義の 属性情報を参照する	容を各ペーシンに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ペーシンに反映します。 内容をファイルに保存⑤ 線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。
定義7ァイルの内 各ページの定義の 属性情報を参照する を取っている(こ)	容を各ページに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。 内容をファイルに保存(S) 線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。 5図面テンプレート/図面/部品ファイル
定義ファイルの内 各ページの定義ロ 属性情報を参照する 参照ファイル名(E):	容を各 ^ヘ ーシに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ヘ [°] ージに反映します。 内容をファイルに保存(S) 線種、線幅、色の各ヘ [°] ージで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。 S図面テンフ [°] レート/図面/部品ファイル V¥APRLDAT¥office_data¥ALL¥cad¥Fdtmp¥A3ネットワーク構成図.CST
定義ファイルの内 各ページの定義の 属性情報を参照する 参照ファイル名(E): 参照属性の追加	容を各ページに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。 内容をファイルに(保存(S) 線種、線幅、色の各ページで設定されている置換定義内容をファイルへ(保存します。 S図面テンプレート/図面/部品ファイル V:¥APRI_DAT¥office_data¥ALL¥cad¥Fdtmp¥A3ネットワーク構成図CST 参照ファイルの指定(V)

5. 線種置換定義タブを開き変更する線種をダブルクリックし、設定していきます。

(例:今回は線種変更ないので、特に変更しません。)

属性置換					
置換処理設定線種置換	定義 線幅置換定義 f	色置換定義			
元の線種	元の線種イメージ	使用中 ->	置換線種	置換線種化ージ	置換線種選択(S)
実線		 ✓ → → 	実線		
一点鎖線		-> ->	一点鎖線 二占鎖線		
点線 補助線		-> ->	点線 補助線		
│ _ 選択線種 詳細情報					
線種情	報 ペン 分割勝切	長さと間隔	mm		
元の線種: 実約					
置換線種: 実約	泉 0 長さ 間隔				
	1 647 193				
			ОК	キャンセル	ヘルプ

6. 線幅置換定義タブを開き変更したい線幅をダブルクリックで変更していきます。

属性置換			X
置換処理設定「線種置換定義」	泉幅置換定義 色置換定義		
元の線幅 イメージ 極太線 太線 細線	使用中 ✓ ✓	-> 置換線幅 イメージ -> ペン1	置換線幅選択(S))
	置換線幅選択		\mathbf{X}
- 選択線幅 詳細情報 線幅長 元の線幅: 0.13 m 置換線幅: 0.15 m	線幅名称(N): *元の線幅 - 細線 ベン2 ペン2 ペン5 ペン5 ペン7 ペン8 ペン9	線幅長: 0.15 mm プロッタ使用ペン番号: 3	ОК \$++>>tell ^\ll-7°(<u>H</u>)
	L		
		OK キャンセル	

ここでいう定義ファイルとは線幅置換定義タブで線幅をペン 1~ペン 9 の線幅を図面テンプレートを参照して、線幅を変更しています。その変更方法を定義ファイルとして保存しています。

7. 色属性定義タブを開き、任意に変更してください。

再性置換 置換処理設定 線種置換定義 線幅置換定義 色置換定義		X
元の色 使用中 -> 置換色 秋色 -> 水色 小白 -> 小白 白 -> 一白 二白 -> 一白 紫 -> 一日 紫 -> 一日 小白 -> 一日 火白 -> 一日 火白 -> 日 紫 -> 日 紫 -> 一日 丁 -> 一日 丁 -> 一日 丁 -> 一日 丁 -> -> 丁 -> </th <th></th> <th>置換色選択(5)</th>		置換色選択(5)
· 選択色 詳細情報 赤 緑 書 元の色 輝度: 0 255 0		
置換色 輝度: 0 255 0		
	OK キャンセル	ヘルプ

8. 再度置換処理設定タブを開き、各ページの定義内容をファイルに保存ボタンをクリックします。

属性置換	
置換処理設定線種證]換定義 線幅置換定義 色置換定義
一置換定義ファイル――	
定義ファイル名(D):	「直前に置換した際の定義内容) C:¥DOCUME ~1 ¥turui¥LOCALS ~1 ¥Temp¥FCADCAC.CAC 定義ファイルの参照(R)
定義ファイル内容(0:	元の線種 -> 置換線種
◎線種(1)	
○線幅(2)	
○色③	
	✓ 定義参照ファイル名(E): C:¥Documents and Settings¥furui¥Local Settings¥Application Data¥ANDOR¥CADSUPER¥T
定義ファイルの内容	容を各ページに反映(1) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ページに反映します。
各ページの定義内	り容をファイルに保存(S) 線種、線幅、色の各ペーシで設定されている置換定義内容をファイルへ保存します。
属性情報を参照する	図面テンプレート/図面/部品ファイル
参照ファイル名(E):	V:¥APRI_DAT¥office_data¥ALL¥cad¥Fdtmp¥A3ネットワーク構成図CST 参照ファイルの指定(V)
● 参照属性の追加	
☑ 線種(P) ☑ 約	線幅(W) ▼ 色(C) 参照図面内の属性のうち、カレント図面に存在しない属性をカレント図面へ追加します。
	OK キャンセル ヘルプ

9. 属性置換定義ファイルを自由に決めてファイル保存して下さい。

現在の設定を保存								? 🔀
保存する場所①:	🗀 н		*	G	1 10	.		
していた 最近使ったファイル								
び デスクトップ								
ک ۲۲ ۴۴۱ ک								
ער דאר אד. די בארב אד								
- (1) L		···						
マイ ネットワーク	ファイル名(N):	線幅変更				*	「	存(S)
	ファイルの種類(工):	FXII 属性置換定義ファイル(*.CAC)			~	**	のとしれ

10. 定義ファイル参照をして、先ほど保存した置換定義ファイルを指定します。

置換定義ファイル 定義ファイル名(D):	D¥H¥線幅変更CAC 定義ファイルの参昭(R)
定義ファイル内容型: ②線種① ③線種② ③色③	元の線幅 -> 置換線幅 極太線 -> ペン1 太線 -> ペン2 細線 -> ペン3
定義ファイルの内	✓ 定義参照ファイル名(E): V¥APRI_DAT¥office_data¥ALL¥cad¥Fdtmp¥A3ネットワーク構成図.CST 容を各へペーンに反映(L) 読み込んだ置換定義ファイルの内容を線種、線幅、色の各ペーンに反映します。
	1942/アドルに末行した。 「時代生、時代生、日の日、アノビスにといっては、東京主要が引きるアドルア(末行しよう。 S図面テンプレート/図面/部品ファイル
属性情報を参照する 参照ファイル名(<u>F</u>):	

11. 定義ファイルの内容を各ページに反映ボタンを押すと、変更内容が反映されます。

※参照属性の追加の線種線幅色をチェック入れておきますと、参照している図面の属性が追加されます。

12. OKを押して、線幅の数値が変更しているか確認してください。

スタイルセットが変更になりますので、[設定]-[スタイル]からいつも利用しているスタイルセットに変更してください。

次回からは既存図面を開き、[ツール]-[属性置換]を選択し、手順9を繰り返し実行することで図面属性が変更できます。